

あーあーあー

勢和小学校通信

NO. 7

2021. 7. 13

よき日かな

—6年生 社会見学—

9日(金)に、6年生と社会見学へ行ってきました。

行先は、いつきのみや歴史体験館(明知町)と松阪市文化財センター(はに木館、宝塚古ふん公園)です。

午前は太陽ギンギンの天気。午後は、うまく真横に降る雨やゴロゴロカミナリをさけ、予定通り見学できました。こんなに無事行けてくれたのは、だれの普段の行いがよかったからなのでしょう？

さて、行先は、明知町、松阪市で、普段からよく行くところですが、意外と今回行くところって、近くには行くけど、じっくり見たり、中に入ったりすること、ではないじゃないですか？ 校長先生は、初体験の連続でした。



カイコのマユから糸をつないだり、貴重なおをじっくり見たり、古ふんの土から松阪市をさがしたり、「まだただ人生、知らないことは多い」と、感動しました。

また、さらに6年生の人たちは、施設の人の説明はしっかり聞き、はしゃぐときははしゃぐ。そんなすがたにも感動でした。

「これは絶対、修学旅行は楽しくなる。絶対、ついて行く。」と、心打ちかう校長先生でした。あ、よき日かな。



ま、いろいろ

—社会見学での出来事—

6年生の社会見学でのいろいろ話。

ミッキーマウスの形のリュックを背負う校長先生を見て、「カワイイ。」と「えっ、それほどもお。」と、思っていたら、ほめてくれたのはリュックだけ？ いや、いや校長本人も意外と行かぬかもしれないという可能性もなきはなしと、おぼろげな期待をもちながら、

糸つなぎ体験では、みんな器用にマユから糸をつないでいました。中には、5本の指先から糸が出てきているような人もいました。そうです、みんなその人を見て思いました。「スパイダーマンや。」と。

これはある女の子さんたちの話。出会う学校外の人たちに「こんにちわ〜」と、とても高く、やさしい声であいさつをする。でも、校長先生に話しかけると、声には「ほらほら」と、低く、こわもげな声で言う。なんで？ なぜ？ なにかしましたか、私。「え〜。」と、イライラすると、今度は「怒るとシガえるよ。」だって。うーん、どうしたらこの人たちを「ギャグ」と言わせることができるのだろうか。イッパ、キッパ。

ま、いろいろありましたが、結局は「楽しさ」をありがとう、ということですね。

